

きょうかいがっこうコーナーをおわらせていただきます。またきょうかいがっこうコーナーをよんでくださったことをかんしゃしております。きょうかいがっこうはにちようびにかわってなまえもかわります：「こどもかい」とよばれます。リーダーたちにとってみなといっしょにかみさまのべんきょうをしたり、あそんだりしたことはとてもいいおもいでです。

「かえてきたむすこ」

あるひイエスさまはこのたとえばなしをしてくださいました。ゆっくりよんでね。



1. ひとりのおとうさんにふたりのむすこがいました。ふたりともといっしょにおとうさんとなかよくすごしていました。

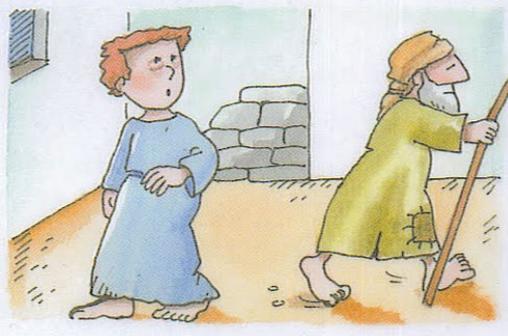
あるひ、いちばんしたのむすこはおとうさんにいいました。「おとうさん、あなたはしんだときにわたしがもらうはずのおかねを下さい。きょう、ほしいのです。」おとうさんはあまりよいことだともいみませんでしたがおとうさんにしました。

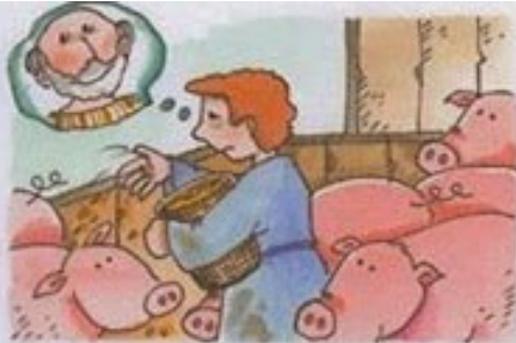


なににちかたってから、むすこはいえをでました。とおいくにまでたびをしました。



そこでよっぱらったりあそんだりしておかねをつかいはたしました。おかねがなくなるとたべものもかえなくなった。むすこはいえからいえへあるきまわって、たべものをめぐんでもらうくらしをしていたが...





とうとうのうかでおたのせわをするしごとについた。ぶたのえさでもたべたいとおもったほどだった。そのうち、このむすこは「ちちのいえではたらいているひとのほうがたくさんたべものがある。それなのに、わたしたはたべものがなくてしにそうだ。いえにもどって、おとうさんにあやまろう。

それでそこをはなれ、いえにむかった。むすこがしらなかったが、おとうさんはずっとむすこかえってくるのをまいにちまっていた。とおくにいるのにちちおやはそのすがたをみつけるとおおごえをだしてむすこをむかえた。



おとうさんはむすこをだきしてめ、おおよろこびでした。むすこは「おとうさんわたしはわるいことをしました、あなたのむすことよばれるしかくがありません。ゆるしてください。



おとうさんは、めしつかいにめいじました。「いそいでいちばんよいふくをもってきて、ゆびはをはめ、きれいなくつをはかせなさい。おいわいをしましょう。このむすこはしんでいたのに、いきかえった、いなくなったのにみつけたのだ。



わたしたちはみな、かみさまのこどもです。かみさまはわたしたちひとりひとりをこのおとうさんのようなところでみまもってくださるのです。しかしわたしたちはときどきかみさまのころをわすれてしまいますがかみさまはわたしたちのことをぜったいにわすれません。ずっとわたしたちがやりなおすことをまっくさつてくださっています。きょうのむすこのように、ごめんなさいといいましょうね。

では、みなさまおげんきで、きょうかいであつたらこえをかけてくださいね。